

## 老人医療費無料化から50年!

### 『いのちの灯』記念集会 開催される

NPO法人輝け『いのちの灯』ネットワーク主催の『いのちの灯の集い』が老人医療費無料化50周年を記念して4・5日の2日間、記念集会や増田進先生 元沢内病院長の講演、シンポジウムなどを県内外の150人が参加して盛況に開催されました。実行委員長の高橋典成さんが「民主主義の原点は、全ての人が安心して生きていくことであり、50周年を期にもう一度考える必要がある。」とあいさつ。来賓の細井町長は「生命尊重の理念を大きな財産として受け継ぎたい。」と祝辞を述べました。また、50周年記念し、『いのちの灯文化賞』を創設、第1回受賞者として「村長ありき」の著者の及川和男先生が選ばれ贈呈委員長の太田祖電氏より賞状と盾を贈呈しました。



「いのちの灯文化賞」  
第1回受賞者の  
及川和男先生



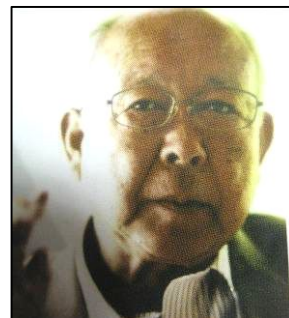
沢内バーデンでの記念集会



資料館前での記念写真

### 文化賞受賞おめでとう いっしょに喜びます!!

及川和男先生(77歳)



(昭和8年東京生まれ)  
一関市在住、24年間の銀行マン生活を経て、昭和51年より作家活動。  
小説・ノンフィクション・児童文学と幅広く活躍中。  
日本文藝家協会、日本ペンクラブ、日本児童文学者協会、島崎藤村学会会員。

昭和59年に新潮社から初版された「村長ありき」により全国に深澤晟雄さんの名が響き渡ったと言っても過言ではありません。北上の都鳥兄弟も東京の古本屋で「村長ありき」を初めて読んで感動し、映画『いのちの作法』の完成へ結びつきました。刊行してすぐNHKラジオの「私の本棚」で小池朝雄さんの朗読で放送もされました。もちろん映画『いのちの山河』原作者でもあります。自分の足で歩く気は遠くなるほどの地道な聞き取り取材を何回も何回も重ねてこそこの傑作「村長ありき」が完成した。

深澤晟雄資料館のオープン1ヶ月前に、展示でスタッフが頭を抱えているところを助けてくれたのは及川先生でした。切羽詰ったとき、資料館に直接足を運んでくださり、適切なアドバイスをいただいた時の感激はスタッフ一同一生忘れられない思い出です。

改めて「西和賀」としての大恩人「及川和男先生」受賞誠にありがとうございます。  
(くれからゆめくら「深澤」です)

# 地元旅館の女将さんたち来館！

地域を元気に！！

11月16日(火)

地域を元気にするための取り組みとして地元の旅館の女将さんたちと農家との交流事業の視察めぐりがあり、観光のスポットとなりつつある当資料館を訪れました。



村長机での記念撮影

参加された旅館(敬称略)  
 一休館  
 山田屋  
 ホテル対滝閣  
 大盛館栖峰  
 本館春山荘

## お知らせ

映画

『いのちの山河』上映予定！

- 1/15 土 長野県飯田市カナエ文化会館
- 1/22 土 山梨県甲州市市民文化会館
- 1/31 月 東京都文京区シビック小ホール
- 2/13 日 秋田県大山市大曲中央公民館

資料館は平成22年12月26日(日)で  
 今年の公開を終了します

猿橋小学校ファイナル学習発表会  
 6年生「いのちの灯よいつまでも」



6年生の発表  
 (学校だよりメモリアル  
 さるはしっ子55号より)



新婚時代の  
 晟雄さんとミキさん

10月20日(土)に猿橋小学校でファイナル学習発表会が行われ、学年ごとの発表がありました。  
 その中で、6年生による『いのちの灯よいつまでも』と題された発表があり、生命村長 深澤晟雄さんの偉業や「命を守る保健福祉行政」により「命の尊さ」を考えさせる真剣な姿に感動しました。

お知らせ

資料館は平成22年12月27日(月)から平成23年3月31日まで諸般の事情により冬季休館いたします。  
 ただし、事前に予約していただければ相談のうえ、開館可能です。

深澤晟雄の会「事務局TEL:0197-81-7222」まで連絡の上、相談して下さいようお願いいたします。

11月の入館者は375人

- 県外 -94人  
 東京、埼玉、新潟、栃木、千葉、長野、神奈川、山形、宮城、愛媛、広島ほか
- 県内 -253人  
 花巻、宮古、盛岡、奥州、一関、九戸、八幡平、陸前高田ほか
- 町内 -28人